



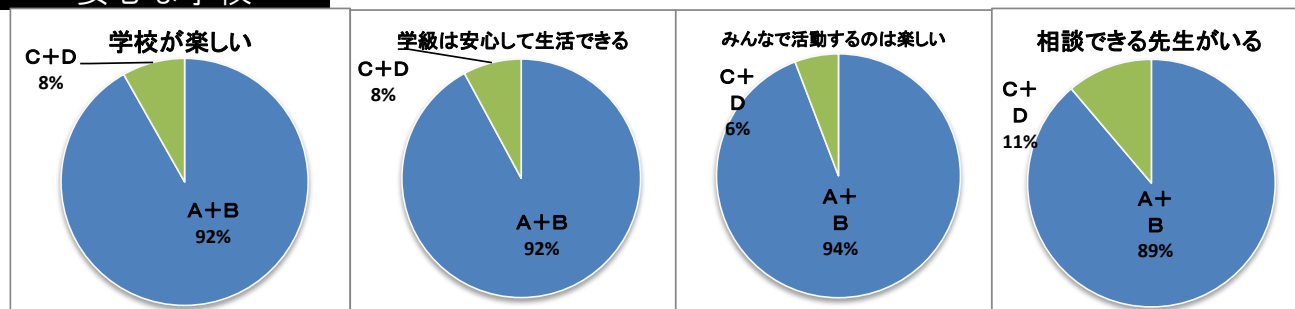
本年度も「花いっぱい 自分 友だち 御一小」の学校教育目標のもと、「自分から みんなで」を重点目標に教育活動を進めてきました。12月に実施した3者アンケートには、保護者の皆様からも多くの声をいただきました。ありがとうございました。全職員で結果を分析し、令和3年度を魅力ある学校にするために見直すことは見直し、対応できることは今から対応しようと話し合いました。学校としての考えもあり、全ての御意見を実現はできませんが、学校改善の参考とさせていただきます。貴重な御意見をありがとうございました。（学校全体に関わる御意見を掲載してあります。）

学校評価の結果を公表させていただきます。

児童のアンケート結果をグラフで表示してあります。

グラフの見方：割合で表してあります。A+B（濃い色の部分）は満足 C+D（薄い色の部分）は満足できないとしています。

### 安心な学校



### 【保護者の方から】

- ☆ 今年はコロナウイルスが世界的に広がり、子供たちも感染を恐れる中、他校より一層、第一小では感染拡大を抑える働きをしていただき、保護者不在の学校行事ではありましたが、子供たちが先生方とたくさんの「花」をさかせる姿勢を家庭でも聞くことができました。ありがとうございます。毎日、友達とけんかをして何があっても、こんな状況下の中も、学校へ休まず行きたい！という思いを継続できたのも学校環境の良さの表れだと感じました。安心して通うことのできる環境づくりをしていただき、感謝しています。
- ☆ 今年度は授業も見れず、残念に思いました。コロナが一日も早く終息し、今まで通りの学校生活に戻れると良いです。また、子供たちにも配慮していただき、先生方にも感謝の気持ちでいっぱいです。みんなで乗り越えましょう。
- ☆ コロナ禍でいろいろな活動が制限される中、子供たちなりに「どうしたらできるだろう」「どんな方法があるだろう」と前向きに取り組んでいる姿を見られ、成長を感じる1年でした。また、学校生活が安全に継続できるよう、多忙な中、先生方が動いてくださっている様子を子供の話から感じ、頭のさがる思いと同時に、御一小の素晴らしさをあらためて感じる事ができました。
- ☆ コロナ禍での運動会、自然教室、走ろう会の開催ありがとうございました。今までのように参観はできませんでしたが、子供たちの成長につながったと思います。走ろう会は記録会のみ形ですが、せっかく実施するのであれば、例年通り表彰してあげてもよいのではないかと思います。

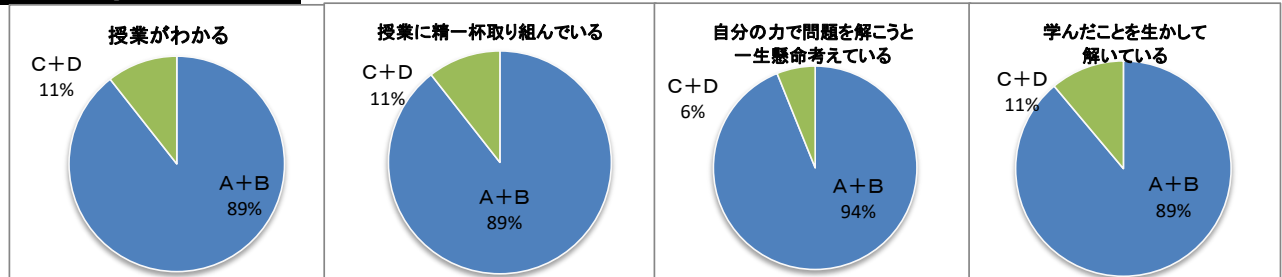
### 【学校から】

- ★ 本年度はコロナ感染拡大防止のため、教育活動を制限せざるを得ない一年間でした。その中でも「学校が楽しい」と感じている児童が92%という結果をうれしく思います。保護者の方の評価も97%と、御家庭でも子どもが学校生活を楽しんでいると評価していただきました。参観会や運動会など、保護者のみなさまにも御理解いただかなくてはならない場面が多くありました。みなさん学校の方針を理解し、御協力くださいました。

★ また本年度は「みんなと活動するのは楽しい」という項目においても94%という高い評価を得ることができました。第一回目のリサイクル活動中止から派生した「御活動」が、子どもたち主体の企画、運営の機会となり、友だちと活動する成就感を味わうことできたと考えられます。この活動が充実したのは、子供たちの頑張りはもちろん、地域の御協力のおかげです。学校という枠を超えた大きな活動を、子供たちが経験することができました。ありがとうございました。

しかしながら、その一方で、準備物等の連絡が不十分であったり、友達関係の対応がまだ十分でなかったりと心配な気持ちをもっている子どもや保護者の方がいらっしゃるのも事実です。今後も、子どもの声や保護者の方の声に耳を傾け、より一層の信頼関係が築けるよう努力していきたいと考えます。

## 学び



### 【保護者の方から】

- ☆ 理解することに時間がかかり、授業にもついていけないことがあるかと思いますが、先生がサポートしてくれるため、授業が辛いとか学校へ行きたくないなど一度も言うことなく学校に通えているので本当にありがたいです。苦手なところなど家でも教えていきます。
- ☆ 担任の先生が提出物を細かいところまで見てくれて、子供のやる気を引き出すコメントやかわいいイラストを書いてくれるので、親もうれしい気持ちになります。子供たちと真剣に向き合っている様子が子供の話から伝わってきます。いつもありがとうございます。
- ☆ 自学のいろいろなやり方を授業の中で教えてほしい。教科書のどこが重要で覚えるとか、問題の写し方とか、効率的なやり方を教えてください。

### 【学校から】

★ 「授業が分かる」の項目は89%と評価数値が市の目標値を上回りました。これは「自分の力で一生懸命問題を考えている」評価が94%であることも関連しています。主体的に問題に取り組む意欲が向上したことで自ら学び、それが「わかった」につながったと分析します。

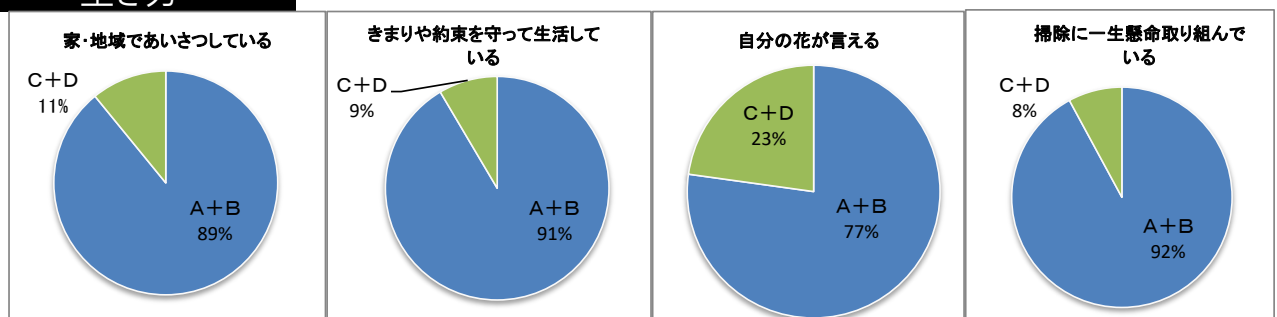
また本年度は『資質・能力を身に付ける授業』を教員の校内の授業研究テーマとして掲げ、算数科を中心に研修を行ってきました。目の前の1時間だけでなく単元を通して「子供にどのような力をつけるか」を常に考えた授業づくりを心がけてきました。今後は、

- ①算数科だけでなく他教科においても、単元で子どもたちに身に付けたい資質・能力は何かを明確にして授業を構想すること。
- ②数学的な「見方・考え方」を育てる授業づくりをすること。
- ③分からないことやできないことをできるようにするために、友だちとの意見交換や具体物の操作、ICT機器を効果的に授業に取り入れること。

など、「資質・能力」を身に付ける授業のあり方について、今後もさらに研究を深めます。

★ 「自分からノート」への「ほメッセージ」に御協力いただきありがとうございます。保護者のみなさまからの「ほメッセージ」が、子どものやる気につながっています。お忙しいことと思いますが、「自分からノート」や「ほメッセージ」の趣旨を御理解いただき、引き続きよろしくお願ひします。御意見にもいただきました「自分からノート」の取り組み方については、今後も学校で指導を続けます。

## 生き方



## 【保護者の方から】

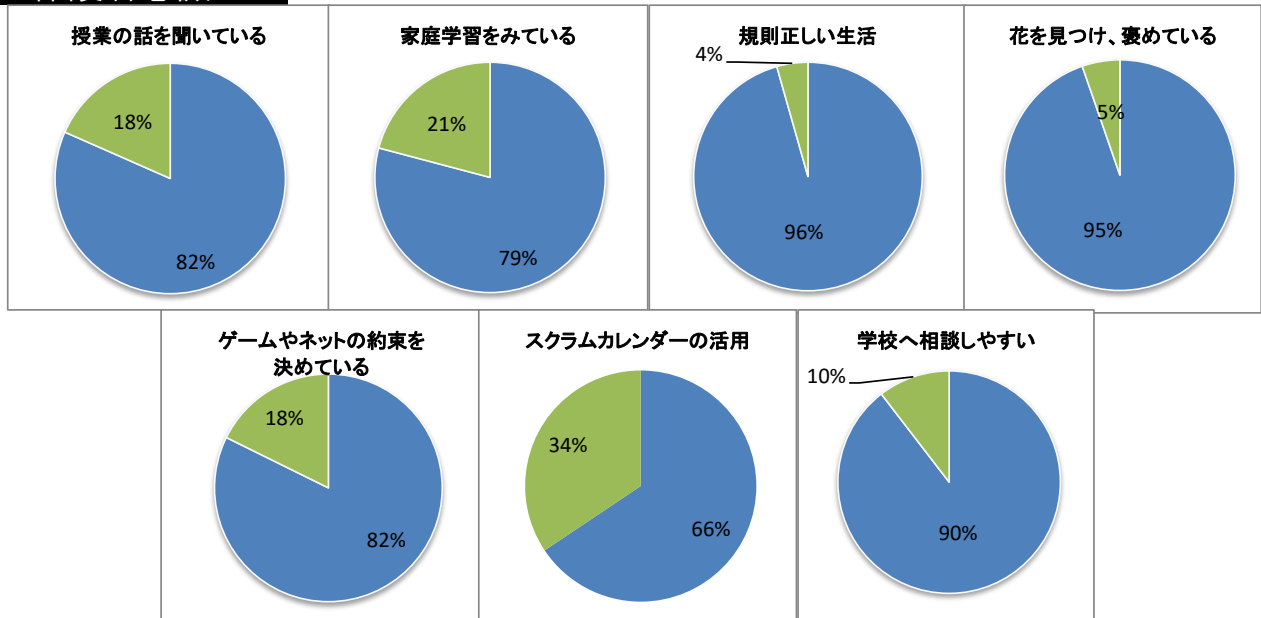
☆ 朝の集団登校時、横断歩道を渡り終えたときに、高学年のみなさんが止まっている車に向かって「おじぎ」をしてくれます。これは大変素晴らしい行為だと毎回感心しています。朝からとても良い気持ちで一日が始まります。入学式で聞いた「あいさつ あんぜん あさごはん」校長先生の教えが、児童たちに伝わっていますね。息子も、6年間「学業」も大事ですが、一番は礼儀、大切なことは何か、を学んでほしいです。

## 【学校から】

★ 本年度もスクラムグッドマナー運動への御協力ありがとうございました。PTA役員さんを中心に活動が広がっています。子どもたちの地域におけるあいさつは課題となっています。保護者の皆さんや地域の皆さんからの声かけによって、子どもたちの地域への安心感が高まります。社会情勢的に難しい面もありますが、御家庭でも、ぜひ根気強く御協力・御指導をお願いします。

★ 「自分の花がわかる」という項目については、77%の子ども達が「わかる」と回答しました。反対に23%の子ども達が、自分の花が「わからない」「ない」と答えています。学校では、「子どもにとって『花』は『達成した姿』に限定されているのではないかと分析しました。「がんばろう」と意欲を持つ姿も『花』、うまくいなくても努力し続ける姿も『花』と、私たちは考えます。どの子どもも、必ず花を咲かせています。自分の力で咲かせた花を、もっともっと子どもたち一人一人が自覚できるように認め励まし、価値付けていきたいと思えます。令和3年度は現在、第一小が大切にしている『勇気づけのボイスシャワー』を、より自立に向かう『ボイスシャワー』に高めることで自己肯定感の高揚を目指したいと考えます。

## 保護者意識



## 【保護者の方から】

☆ 地区の児童数に大きな差があるのに、PTAの役員数や旗当番のローテーションがずっと変わらず、児童数の少ない地区では一人当たりの日数が多いです。委員会等でも発言していますが、全く変わりません。PTAは親だけのものではないので、学校側も今まで通りを一緒に見直してもらえないでしょうか？つらい思いをしている方もいらっしゃるのでは…。

☆ ゲームやネットなどの制限をしても、友達同士で情報交換したり教えてもらい、親の知らないところでやりとり(メール等)をやっている、何度も注意したり、しかったりしてもまた繰り返している。そういう友達とのつきあいをやめさせるべきなのか、相手の親にお願いしようかと悩んでいます。みなさん、どのようにしているのか聞いてみたい。

## 【学校から】

★ PTA役員のあり方については、ここ数年あがってきている問題です。特に本年度は4月の参観会がなかったことで、学級PTA役員さんを選出できなかったなど、例年と異なる組織体制で御協力をいただくことになってしまいました。学年PTA委員長のみなさまには、特に御心配・御苦労をおかけしまい、申し訳ありませんでした。役員のあり方については、PTA本部役員・総務委員を中心として、検討を重ねていきます。

- ★ 「スクラム」で取り組んできた「早寝・早起き・朝ごはん」については、かなり意識が向上してきました。最近問題になっているのが、やはりゲームやインターネットの問題です。問題の低年齢化、向き合っている時間が、全国平均よりかなり長いのが現状です。また、これに伴う問題やトラブルも発生しています。

本年度、第一小では5年生と5年生保護者と対象に「スマホ・ネット依存に関する講演会」、4年生を対象に情報モラル講座を開催しました。次年度も引き続き、この講演会を行うことを通して、ゲームやインターネットとの関わりを考える機会とします。正しい知識を得ると同時に、御家庭でのルール作りは子どもの健康を守るために、欠かせません。親子で話し合っただけでルールを作り、それをきちんと守るということが重要です。毎日厳守することは、難しい面もあるかと思えます。御協力をお願いします。

## その他

☆:保護者の方から ★:学校から

- ☆ 朝の登校時間の旗当番をしていると思うのですが、集合時刻に間に合わず一人で登校している子が多いです。安全面もそうですが、班でまとまっていなくて地域の方に長く停車してもらったり、何度も止まっていたいただかないといけません。いつも同じ子たちなので、声掛けをしていただきたいです。特に低学年の子は心配です。
- ☆ 登校の仕方、とても悪いと思います。「子供会」がばらばらになっています。上級生は下の学年の子たちに、もう少し気を配ってあげた方がいいと思います。とても気持ちのいいあいさつをしてくれたお子さんもいました。上級生は「自分は上級生なんだ」という自覚をもって第一小を引っ張ってほしいです。
- ★ いつも旗当番に御協力いただき、ありがとうございます。  
子どもたちの集団登校に関する御意見は、毎年のように出されています。学校でも通学区会を通して、毎学期ごと集団登校の振り返りをしたり、指導をしたりしています。今後の登校の時刻や集団登校の様子については、通学区会や各地区ごとの話し合いで、継続して指導したいと思えます。
- ☆ 毎年毎年一人一枚の御一マンTシャツ。1年を通して数回しか着ないし、兄弟がもし3人いれば18枚もたまります。保管も大変だしお金もかかっていると思えます。できればTシャツではなく、何回も何人もが使えるはちまきなど、学校で保管できるものにしてほしいです。
- ☆ コロナの中、いろいろ児童のみなさん工夫して御T活動ありがとうございました。  
3年生の親ですが、今回まで御Tの予算はリサイクルから出ているとは知りませんでした。知っていたら子どもとも話をしながらリサイクル活動の意味や仕組みを話しながらみんなで頑張ることで、大切な御Tがいただけると思えます。配るときに子どもたちに話しているのかな？リサイクルのお知らせや学校・学年だよりに記載しているのかな？見落としていたらすみません。これからコロナ続き大変ですが、よろしくをお願いします。
- ★ 御一マンTシャツについては、様々な御意見をいただきました。着用の回数、着用の目的、購入手段を含め、子どもたちとも協議し、検討させていただきます。御意見ありがとうございました。
- ☆ スクラムカレンダーが無い。回覧板が回ってこないのので、スクラムカレンダーをもらえない。学校で回ってこない家のアンケートをとって、ない家、ほしい家に配ってほしい。
- ★ スクラムカレンダーは多くのみなさんに行き渡るよう、配布方法を検討していきます。

## 教育委員会・学校評議員の方から

- 授業の組み立てがしっかりとされていた。学年の授業を学年で考えて取り組んでいることが伝わってきた。令和3年度の良いスタートのためには、今が大切。今からできることは進めてほしい。
- どの学年も図工作品が丁寧に仕上げられていた。掲示の仕方も丁寧で、自分の作品が大切にされていることを子どもたちも感じていると思う。
- 休校からのスタートは困難なことも多くあったと想像する。大変な1年であったが、過ぎてみれば子どもたちは確実に成長している。今日の授業も落ち着いていながら、生き生きと元気があった。
- スマホやゲームが、スクラムでも話題になり、問題となっている。家庭に帰ってからの時間を、どう過ごしているだろうか。学校評価から、睡眠時間が一定でないことがわかる。  
ゲーム・ネット依存につながっていないか心配。
- 第一小の頑張りや、浜岡中学校の良さにつながる。くつ箱の整とん、授業に向かう姿勢、教室整備など、大切にしたい。『勇気づけのボイスシャワー』は、ぜひ大切に進めてほしい。

